

第1回市政アンケート調査

〔テーマ・担当課〕

■調査期間	令和5年5月25日～6月8日
■調査数	645件
■回答数	574件
■有効回答率	89.0%

1. 「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について
(担当課：住宅都市局 活用課)
2. 「環境保全の意識」について
(担当課：環境局 環境政策課)
3. 「ユマニチュード®」について
(担当課：福祉局 認知症支援課)
4. 「救急車の適正利用」について
(担当課：消防局 救急課)
5. 「選挙」について
(担当課：選挙管理委員会 選挙課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

○回答方法（選択肢の番号に○をつけてください。）

例) ① 知っている 2 知らない

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

（提出期限）6月8日（木）までにポストに投函してください。

《「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について》

舞鶴公園と大濠公園は、豊かな花・緑や水辺、歴史（鴻臚館・福岡城）、芸術文化（美術館・能楽堂など）といった、ここにしかない特徴を有しています。

福岡市ではこれらの特徴を活かし、両公園の一体的な活用を図るため、平成26年6月に福岡県と共同で「セントラルパーク構想」を策定し、市民の憩いと集客の拠点とすることを目指してさまざまな施策に取り組んでいます。

【現在の利用状況】



▲福岡城さくらまつり



▲秋の舞鶴公園であそぼう



▲多聞櫓ウィーク



▲みどりまちマルシェ

【現況図】



問1 あなたは過去1年間に舞鶴公園・大濠公園を利用しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=574) 無回答 0.9

1 どちらの公園も利用した	}	→	問2~3へ	32.6
2 舞鶴公園を利用した				7.7
3 大濠公園を利用した				16.0
4 どちらの公園も利用していない		→	問5へ	42.9

問2 ≪ 問1で「1」～「3」と回答した方におたずねします。≫

あなたは過去1年間に舞鶴公園・大濠公園をどのような目的で利用しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=323) 無回答 —

1 散策・ウォーキング・ランニング	65.0
2 季節の花々の鑑賞(桜、ウメ、ハスなど)	46.1
3 レクリエーション(ピクニック、遊具利用、バードウォッチングなど)	16.7
4 福岡城・鴻臚館	12.4
5 福岡市美術館、日本庭園、能楽堂	33.4
6 福岡城さくらまつり	38.4
7 イベント・講座・ガイドツアー(上記「6」を除く各種イベント)	9.0
8 陸上競技、球技(野球、サッカー、ラグビー、テニスなど)	2.5
9 カフェ・レストラン	27.6
10 その他(具体的に:)	4.0

問3 ≪ 問1で「1」～「3」と回答した方におたずねします。≫

あなたは、過去1年間に舞鶴公園・大濠公園を利用した際、どのような交通手段で来園しましたか。公園に着く直前の交通手段として、最もよく利用したものを1つだけ選んでください。

(n=323) 無回答 2.8

※「6 徒歩」は徒歩のみで来園した場合を指します。

※(例) 自宅→徒歩→バス→地下鉄→徒歩→公園 この場合は「2 地下鉄」を選択してください。

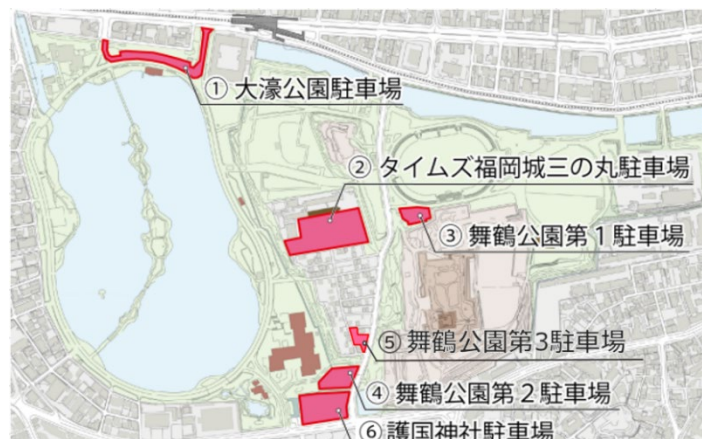
1 車	}	→	問4へ	29.4
2 地下鉄				26.9
3 バス	}	→	問5へ	15.8
4 バイク				0.6
5 自転車				8.4
6 徒歩				14.6
7 タクシー				0.9
8 その他(具体的に:)				0.6

問4 << 問3で「1」と回答した方におたずねします。>>

あなたは、どこの駐車場を利用しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n = 95) 無回答 —

1 大濠公園駐車場	36.8
2 タイムズ福岡城三の丸駐車場	18.9
3 舞鶴公園第1駐車場	11.6
4 舞鶴公園第2駐車場	14.7
5 舞鶴公園第3駐車場	5.3
6 護国神社駐車場	11.6
7 その他の駐車場	30.5



【主な周辺駐車場】

<< すべての方におたずねします。>>

問5 舞鶴公園・大濠公園で期待しているところは何ですか。特にあてはまるものを5つまで選んでください。(N = 574) 無回答 0.7

1 園路を歩きやすくしてほしい	21.4
2 樹木が生い茂り、公園内が暗いので明るくしてほしい	9.8
3 水辺（お濠）の管理を充実してほしい	28.0
4 眺望や見通しをよくしてほしい	16.0
5 施設や歴史の解説や案内を充実してほしい	18.6
6 売店や飲食店などの店舗を充実してほしい	43.9
7 観光拠点として目玉となる施設がほしい	23.5
8 出入り口をわかりやすくしてほしい	16.7
9 イベント・行事を充実してほしい	24.4
10 駐車場を充実してほしい	37.1
11 ベンチ（休憩スペース）を充実してほしい	44.3
12 その他（具体的に：)	8.5
13 特にない	7.5

問6 舞鶴公園・大濠公園についての総合的な満足度はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N = 574) 無回答 0.5

1 満足	25.1
2 どちらかといえば満足	54.4
3 どちらかといえば不満	4.4
4 不満	0.9
5 わからない	14.8

《「環境保全の意識」について》

私たちを取り巻く環境問題は、気候変動による自然災害などの増加、プラスチックごみによる海洋汚染、黄砂やPM2.5といった越境大気汚染など、複雑多様化しており、環境啓発の推進に努める必要があります。

問7・問8 環境を守ったり、良くしたりするためには、一人ひとりの行動が大切です。あなたは①日頃、次のことを実行していますか。また、②今後はどのようにお考えですか。(1)～(8)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=574)		問7					問8				
		① 現在					② 今後				
		いつも実行している	たまに実行している	実行していない	該当しない	無回答	実行したい	どちらかといえば実行したい	どちらかといえば実行したくない	実行したくない	無回答
例	(0)○○○○○	1	2	③	4		1	②	3	4	
	(1)外出時はマイバッグを持参している	69.7	22.3	5.6	1.0	1.4	77.7	12.9	3.7	1.4	4.4
	(2)エコマーク・グリーンマークなどのついた、環境に優しい製品を選ぶよう心がけている	8.0	34.5	50.3	5.1	2.1	31.4	55.9	5.9	3.5	3.3
	(3)食品は、同じものであれば、近くでとれた農産品を買うようにしている	25.6	45.6	23.5	3.8	1.4	45.1	46.3	2.8	2.1	3.7
	(4)冷房時の室温は28℃、暖房時の室温は20℃を目安にしている	27.4	37.1	31.9	2.4	1.2	42.5	35.5	12.7	5.4	3.8
	(5)屋上や壁面、ベランダ、庭で植物を育て、緑化に取り組んでいる	32.2	18.6	39.5	8.2	1.4	42.2	33.3	12.9	8.0	3.7
	(6)古紙などは、リサイクルステーションや地域集団回収へ持って行くようにしている	62.4	19.0	15.5	1.9	1.2	70.0	18.6	5.1	2.6	3.7
	(7)外出時はなるべく自動車を使わず、徒歩や自転車、公共交通機関を利用するようにしている	39.0	34.3	21.6	3.8	1.2	49.1	34.7	9.1	3.5	3.7
	(8)自動車を使用するときは、不要なアイドリングや空ぶかし、急発進などをしないようにしている	52.4	15.0	3.3	26.8	2.4	74.0	14.1	0.9	3.5	7.5

問9・問10 あなたは、市・区役所や地域の環境に関する活動について、①過去1年以内に参加したことがありますか。また、②今後はどのようにお考えですか。(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=574)	問9			問10				
	①1年以内			②今後				
	参加したことがある	参加したことがない	無回答	参加したい	参加したい どちらかといえば	参加したくない どちらかといえば	参加したくない	無回答
(1) 自然環境の保全につながる活動(河川・海岸清掃、自然環境イベントへの参加など)	11.1	88.0	0.9	15.9	45.1	27.5	9.4	2.1
(2) リサイクル活動(地域集団回収、資源物回収拠点への持参、段ボールコンポストなど)	59.4	39.7	0.9	39.7	38.5	13.9	5.6	2.3
(3) 脱炭素につながる活動(再生可能エネルギー・省エネルギーに関する各種講座やイベントへの参加など)	5.4	93.0	1.6	12.0	43.2	31.5	11.0	2.3
(4) 環境美化活動(地域清掃、緑化活動、花壇の整備など)	29.6	68.8	1.6	22.6	43.2	24.0	7.7	2.4

1つでも「3」「4」と回答した方は問11へ

問11 << 問10で1つでも「3」「4」と回答した方におたずねします。>>
そのように考える理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=294) 無回答 —

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1 時間帯の都合が合わないから | 40.5 |
| 2 仕事や家事などで時間がとれないから | 57.1 |
| 3 費用がかかるから(交通費や参加費など) | 11.6 |
| 4 健康や体力面で、活動に参加することが難しいから | 25.9 |
| 5 団体活動などの情報が得られないから | 15.6 |
| 6 参加しても環境保全に役立つのかわからないから | 16.7 |
| 7 一人では参加しにくいから(一緒に参加する仲間がいないから) | 31.6 |
| 8 その他(具体的に:) | 6.1 |
| 9 興味がないから | 9.5 |

《 すべての方におたずねします。 》

問12 あなたは、環境についてどのような情報に関心がありますか。(1)～(8)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N = 574)	関心がある	関心がある どちらかといえば	関心がない どちらかといえば	関心がない	無回答
(1) まちなかの緑や水辺など自然の美しさ	60.5	34.3	3.7	1.2	0.3
(2) 生きものの種類や数、生息する場所といった生物多様性	37.5	36.9	21.1	3.5	1.0
(3) 地球温暖化などの地球環境問題	43.9	46.5	6.4	2.4	0.7
(4) 再生可能エネルギーや省エネルギー	39.5	44.3	12.9	2.6	0.7
(5) 購入する製品・サービスが環境に与える影響	30.8	49.1	16.2	3.1	0.7
(6) 自然とふれあうための施設やイベント・セミナー	26.1	41.5	25.8	5.6	1.0
(7) 市民・団体・企業が行う環境活動	16.7	45.1	30.8	6.4	0.9
(8) 環境問題に関する市の取組み	29.6	51.4	15.3	3.1	0.5

《「ユマニチュード®」について》

福岡市は、認知症の人々が、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる「認知症フレンドリーシティ」を目指し、認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード」の普及に取り組んでいます。

「ユマニチュード」は40年以上前にフランスで考案されたもので、認知症の方に届けたいサポートをうまく受け取ってもらうための具体的な技術と、「なぜそれを行うのか」という考え方（哲学）からできています。

ユマニチュードのケアを用いて認知症の人と良い関係をつくることで、認知症の行動・心理症状と呼ばれる暴言・暴力などの症状が起こりにくくなり、また、家族介護者や医療・介護の専門職のケアの質の向上と負担軽減に効果があることが確認されています。

ユマニチュードでは「あなたのことを大切に思っています」ということを手がかりに、相手が理解できる形で伝えるため、「見る」「話す」「触れる」「立つ」という4つの基本の柱を定めています。

話す

穏やかに、低めのトーンでゆっくりと話しましょう。

見る

認知症の人は認識できる範囲が狭くなっているため、正面から水平に、近くで見つめましょう。

触れる

広い面積で、ゆっくりと包み込むように触れましょう。

立つ

1日の暮らしの中で合計20分間立つ時間を作れば、寝たきりになることを防げます。



イラスト提供：日本ユマニチュード学会

問13 あなたは、「ユマニチュード」を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=574) 無回答 0.3

- | | |
|---------------------|------|
| 1 言葉も、内容も知っている | 8.9 |
| 2 言葉は知っているが、内容は知らない | 10.1 |
| 3 言葉も、内容も知らない | 80.7 |

問14 あなたは、これまでに認知症の人（認知症と思われる人を含む）と接したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=574) 無回答 0.2

- | | |
|---------------------------------------|------|
| 1 家族に認知症の人がいる（いた） | 41.8 |
| 2 友人・知人に認知症の人がいる（いた） | 15.0 |
| 3 近所で認知症の人と接したことがある | 13.1 |
| 4 医療・介護の現場で働いている（いた）ため、認知症の人と接したことがある | 13.2 |
| 5 医療・介護の現場以外の仕事を通じて、認知症の人と接したことがある | 4.4 |
| 6 認知症の人を見かけたことがある | 25.4 |
| 7 その他（具体的に：) | 2.3 |
| 8 認知症の人と接したことも、見かけたこともない | 22.3 |

問 15 あなたは、ユマニチュードについてどのような情報がほしいですか。特にあてはまるものを 2つまで選んでください。(N=574) 無回答 0.7

- | | | |
|---|---|------|
| 1 | 誰でもできるユマニチュードのやり方(ポイントなど) | 67.8 |
| 2 | ユマニチュードを個人で学ぶ方法(動画など) | 23.2 |
| 3 | ユマニチュード講座※ ¹ 開催情報(日時・内容・対象者など) | 9.9 |
| 4 | 福岡市のユマニチュードに関する取り組み | 38.2 |
| 5 | その他(具体的に:) | 0.9 |
| 6 | 特になし | 13.2 |

※1 ユマニチュード講座について

福岡市では、市民講座や家族・介護者向け講座、医療・介護施設などの専門職向け講座、地域や児童生徒向けの講座など、対象に応じた講座を開催しています。

問 16 あなたは、ユマニチュードについて、市がどのような取り組みを行うと認知症の人が安心して暮らせるまちに近づくとお考えですか。特にあてはまるものを 3つまで選んでください。

(N=574) 無回答 0.9

- | | | |
|----|-----------------------------|------|
| 1 | 家庭(家族介護者)へのユマニチュードの普及啓発 | 44.1 |
| 2 | 地域の人へのユマニチュードの普及啓発 | 41.5 |
| 3 | 学校教育の中でユマニチュードを学ぶ機会の創出 | 44.8 |
| 4 | 企業・働く世代に向けたユマニチュードの普及啓発 | 27.7 |
| 5 | 医療・介護施設などの専門職へのユマニチュードの普及啓発 | 15.7 |
| 6 | 誰でも気軽にユマニチュードを学べる体制づくり | 35.7 |
| 7 | ユマニチュードに関するイベントの実施 | 9.6 |
| 8 | 広報媒体(市政だより、SNSなど)を活用した情報発信 | 29.1 |
| 9 | その他(具体的に:) | 1.2 |
| 10 | 特になし | 3.7 |

《 「救急車の適正利用」 について 》

昨今救急車の要請が増加しており、令和4年については昨年比約21%増加し、94,792件の救急出動がありました。救急要請の中には、単なる酒酔いや打撲、切り傷などによるもののほか、病院までのタクシー代わりに要請するなど、不適切な要請が見受けられます。そこで、本当に救急車が必要な方の搬送のために、福岡市・県・国などの行政機関では、ホームページや市政だよりなど様々な媒体を活用し救急車の適正利用をお願いしています。

問17 あなたは、不適切な要請により救急車の要請が増加していることを、知っていますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=574) 無回答 0.3

- | | |
|---------|------|
| 1 知っている | 90.8 |
| 2 知らない | 8.9 |

問18 急な病気やケガのとき、#7119（救急電話相談・医療機関案内）にダイヤルすると、担当の看護師により救急車の利用や、最寄りの医療機関についてアドバイスが受けられます（福岡市以外の自治体でも実施）。あなたは#7119を知っていますか。また、実際に#7119にかけたことはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。
(N=574) 無回答 0.2

- | | |
|-------------------|------|
| 1 知っており、かけたこともある | 11.5 |
| 2 知っているが、かけたことはない | 50.2 |
| 3 知らない | 38.2 |



問19 「#7119」に相談した結果、「病院を受診した方が良いが、救急車で病院に行く必要はありません」というアドバイスを受けたとします。これから病院を受診しようとする場合、あなたは、どの交通手段を利用すると思いますか。最もあてはまるものを1つだけ選んでください。(N=574) 無回答 2.3

- | | |
|----------------------|------|
| 1 公共交通機関 | 8.9 |
| 2 自家用車（家族・知人送迎含む） | 50.5 |
| 3 タクシー | 35.7 |
| 4 民間救急 ^{※2} | 0.3 |
| 5 救急車 | 1.4 |
| 6 その他（具体的に：_____） | 0.9 |

※2 民間救急（患者等搬送事業）とは
福祉タクシーや介護タクシーと異なり、福岡市消防局長が認定した事業者が、緊急性を有しない傷病者や寝たきりの高齢者などを対象に、ベッドなどを備えた専用車を用いて有料で医療機関または社会福祉施設などに搬送することです。

問 20 子どもが急な病気になり、保護者の方が休日・夜間にどのように対処したら良いのか、病院を受診した方が良いのかなど判断に迷ったとき、#8000（小児救急医療電話相談）にダイヤルすると、小児科医師・看護師に電話で相談できます。あなたは、#8000を知っていますか。また、実際に#8000にかけたことはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=574）無回答 0.5

- | | |
|-------------------|------|
| 1 知っており、かけたこともある | 14.3 |
| 2 知っているが、かけたことはない | 19.9 |
| 3 知らない | 65.3 |

問 21 あなたは、本当に救急車が必要な方の搬送のために、どのようなことが必要だと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。（N=574）無回答 0.5

- | | |
|-----------------------------------|------|
| 1 救急車 ^{※3} を「増やす」 | 12.9 |
| 2 適正利用について「PR（広報）」 | 54.5 |
| 3 行政による「#7119・#8000」の拡充及び周知 | 65.0 |
| 4 救急車以外の「民間救急」の活用及び拡充 | 23.9 |
| 5 救急車の「有料化」 | 33.4 |
| 6 身近に「相談できる相手・環境」を築く | 16.6 |
| 7 「かかりつけ医」を見つける | 21.4 |
| 8 1人1人が「予防救急 ^{※4} 」に取り組む | 22.0 |
| 9 その他（具体的に：) | 4.2 |
| 10 特にない | 0.5 |

※3 救急車について

福岡市の救急車は推計人口約163万人（令和5年4月現在）の市民に対し33隊の救急隊で対応しています。1日あたり平均259.7件、5分32秒に1回の救急出動をしており、助けを求める市民の皆様のため、日夜フル活動しています。

※4 予防救急とは

事故の原因や注意点、予防ポイントを知り、救急搬送につながる病気やけがを未然に防ぐ取り組みです。例えば建物内での転倒、食事時の窒息、熱中症を予防するなどがあります。

《「選挙」について》

選挙は間接民主制の基盤です。有権者は積極的に投票し、自分たちの意見を正しく政治に反映させることが大切です。しかしながら、近年における選挙の投票率は低下傾向にあるため、福岡市では、選挙に関する情報の発信や、政治への関心を高めていただくための取り組みを行っております。

問 22 あなたは、過去2回の選挙（令和4年11月20日福岡市長選挙、令和5年4月9日統一地方選挙）で投票しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=574) 無回答 —

1	2回とも投票した	→	問 24 へ	51.9
2	1回投票した	} →	問 23 へ	22.8
3	どちらも投票しなかった			25.3

問 23 《 問 22 で「2」「3」と回答した方におたずねします。 》

投票していない理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。

(n=276) 無回答 0.4

1	仕事や用事などで時間がないから	38.4
2	市外にいたから	15.6
3	病気（看病を含む）、または体調が悪いから	11.6
4	投票に行くのが面倒だから	15.6
5	投票所が遠い（不便、わからない）から	5.4
6	投票日を知らない、または忘れるから	6.5
7	適当な候補者がいないから	32.6
8	候補者に関する情報がわからないから	19.2
9	自分一人が投票しなくても選挙の結果に影響がないと思うから	16.7
10	選挙によって政治や暮らしに影響があると思わないから	15.9
11	選挙権がないから（住所要件など）	2.2
12	政治や選挙には関心がないから	5.4
13	外出を控えているから	1.8
14	その他（具体的に： _____)	6.2

《 すべての方におたずねします。 》

問 24 令和4年11月20日に行われた福岡市長選挙の際、福岡市では投票日や投票制度などの広報を実施しましたが、あなたが気付いたものは次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=574) 無回答 —

1 市の関連施設に掲出したポスター※ ⁵ ※但し、立候補者のポスターは除く	46.7
2 市の関連施設に掲出したのぼり	13.9
3 市役所・区役所・出張所に掲出した横断幕、懸垂幕	15.0
4 商業施設（期日前投票所含む）での広報（ポスターの掲示、館内放送など）	26.0
5 市政だより	56.3
6 テレビCM	40.4
7 啓発動画（天神や博多駅の大型ビジョン）※ ⁶	7.5
8 選挙に関するホームページ	3.8
9 福岡市SNS（ツイッター、フェイスブック、ライン）での広報	7.5
10 インターネット検索サイトやSNSへの広告掲載※ ⁷	5.6
11 電車・バス車内での広告掲示	15.2
12 駅構内での広報（ポスター、チラシ、放送、電光表示器など）	11.3
13 広報車の運行（立候補者の選挙運動用自動車は除く）	13.4
14 啓発物資（ポケットティッシュ、マスクなど）の配布	1.0
15 シネアド（映画館での作品上映前の広告）	0.9
16 その他（具体的に：)	2.4
17 気付いたものはない	7.1

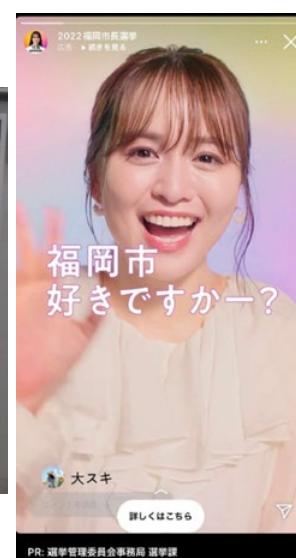
【福岡市の実施した広報の一例】



※5 ポスター



※6 啓発動画



※7 SNS広告

問 25 福岡市では、選挙が近くなると、投票日や投票制度などの広報を実施していますが、あなたが効果的だと思う選挙広報は次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(N=574) 無回答 0.7

1	市政だより（「せんきよかわら版」を含む）	46.7
2	テレビCM	65.5
3	ラジオCM	17.1
4	啓発動画（天神や博多駅の大型ビジョン）	20.4
5	選挙に関するホームページ	8.0
6	福岡市SNS（ツイッター、フェイスブック、ライン）での広報	28.4
7	インターネット検索サイトやSNSへの広告掲載	26.0
8	新聞への広告掲載	21.8
9	商業施設（期日前投票所含む）やコンビニエンスストアでの広報（レジ広告、店内放送、ポスター、チラシなど）	40.2
10	電車・バス車内での広告掲示	41.8
11	駅構内での広報（ポスター、チラシ、放送、電光表示器など）	26.3
12	広報車の運行（立候補者の選挙運動用自動車は除く）	12.5
13	模擬投票などのイベント	4.2
14	大学や高校内での広報（ポスター、チラシ、のぼりなど）	18.5
15	その他（具体的に：)	1.9

問 26 あなたが選挙で投票するにあたり、必要だと思う情報は次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=574) 無回答 0.3

1	投票日	69.7
2	投票日当日の投票所の場所・時間	63.9
3	期日前投票の日時や場所	67.2
4	投票方法（投票の流れや持参物、投票用紙への記載内容など）	23.2
5	入院などの理由により、病院や老人ホームなどの施設で投票する制度の説明	16.9
6	出張などの理由により、市外で投票する制度の説明	15.2
7	体に障がいのある方などが郵便で投票する制度の説明	15.3
8	立候補者に関する情報（政策など）	57.8
9	過去の選挙の投票結果や投票率	8.7
10	投票所の混雑状況に関する情報	11.5
11	その他（具体的に：)	2.8
12	特にない	2.3

問 27 いずれの選挙においても、全体の投票率と比較すると、20代の投票率は低くなっています。そこで、若年層の投票率を向上させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。(N=574) 無回答 3.5

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | 投票日当日の投票をしやすくする(投票所の増設など) | 22.1 |
| 2 | 期日前投票の投票をしやすくする(投票所の増設、投票時間の延長など) | 38.7 |
| 3 | 大学や高校などの構内でイベントを実施したり、期日前投票所を設置したりする | 55.2 |
| 4 | 投票日や投票制度などの広報をインターネットやSNSを活用して、より積極的に行う | 25.8 |
| 5 | 若年層に人気のある有名人を起用して投票日などをPRする | 13.6 |
| 6 | 立候補者の公約やプロフィールなどの情報にアクセスしやすくする | 18.5 |
| 7 | 若年層に投票の意義や重要性などを伝える(ポスター、チラシ、テレビCMなど) | 20.0 |
| 8 | 教育現場において、政治への関心を高める取り組み(模擬選挙の実施など)を積極的に行う | 31.0 |
| 9 | 保護者による働きかけ(日頃から家庭の中で政治の話をするような取り組みなど) | 8.4 |
| 10 | その他(具体的に:) | 10.5 |
| 11 | わからない | 1.7 |

選挙制度や投票区・投票所一覧など選挙に関する情報については、
福岡市選挙管理委員会ホームページにてご覧いただけます。



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

福岡市 選挙

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第1回）】（N=574）

◆性別

男性	43.9
女性	56.1

◆年齢

18～29歳	15.5
30代	16.0
40代	18.3
50代	18.1
60代	12.0
70歳以上	20.0

◆職業

正社員・正職員	38.5
契約社員・派遣社員・嘱託	6.8
パート・アルバイト	15.2
会社等役員	2.8
自営業・家族従事者	4.7
専業主婦・専業主夫	14.3
学生	4.0
無職	12.5
その他	1.2

◆行政区

東区	23.5
博多区	12.7
中央区	12.4
南区	16.9
城南区	9.1
早良区	12.4
西区	13.1

◆居住年数

3年未満	8.9
3年以上5年未満	6.3
5年以上10年未満	13.1
10年以上20年未満	19.5
20年以上30年未満	17.8
30年以上	34.5

◆居住形態

持家の戸建て	31.4
持家の集合住宅	25.4
賃貸の戸建て	2.3
賃貸の集合住宅	39.0
社宅・寮	1.4
その他	0.5

◆18歳未満の同居家族

いる	30.8
いない	63.4
無回答	5.7

◆65歳以上の同居家族

いる	38.2
いない	60.6
無回答	1.2

◆回答方法

郵送	40.4
インターネット	59.6